

探究的な学習

「総合的な探究の時間」成果発表会 3月18日

本校では毎週木曜日の7時間目を「総合的な探究の時間」として、各学年の特性に応じた内容で学習を進めています。

外部から様々な分野の講師をお招きしたり、生徒が校外に出て自由に調査を行うこと等を想定していましたが、この2年はコロナによる授業短縮や計画変更で、期待した活動ができない状態が続きました。

そのような中ではありますが、1年間の学習のまとめとして2年生の発表会をオンラインで行い、1年生も各教室のモニターで視聴しました。2年生は11の研究グループに分かれて活動してきたので、全体発表会の前日に各グループで発表を行って代表者1名を選びました。

発表会当日は11名の代表者が、各自で設定したテーマについての研究成果をプレゼンしました。主な内容を挙げると、

・同性婚 ・臨床検査技師の仕事 ・パロディとは ・英語と米語の違い ・小麦粉についての考察 ・健康的な朝食とは ・左利きについての考察 など、個性的なテーマが続きました。

前述のとおり、十分な時間が確保できた訳ではありませんが、2年生はこの1年で課題の設定から発表までの一連の流れを経験しました。内容については、次年度の大学進学準備の中でも更なる深化が期待できるものもあり、これまでに学んだ「探究」の手法を、引き続き進化させていってほしいと思います。



第1回中信高校生探究フェスティバル 3月19日

3月19日(土)松本県ヶ丘高校にて 中信高校生探究フェスティバルが開催されました。

今回本校は残念ながら参加できませんでしたが、中信地区の公立・私立高校の多くの生徒が、個人またはグループで調査・研究した成果を持ち寄り、

環境／健康／サイエンス&テクノロジー
文化&多様性／まちづくり

の5つの分科会に分かれてプレゼンテーションを行いました。

途中、分科会の交流会では、学校の枠を超えて活発なディスカッションが行われていました。各分科会の優秀な発表には、協賛企業から企業賞が贈られました。

